

長坂

文化の華の咲き薫る

平戸市立生月中学校
学校だより 第20号
(令和5年2月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

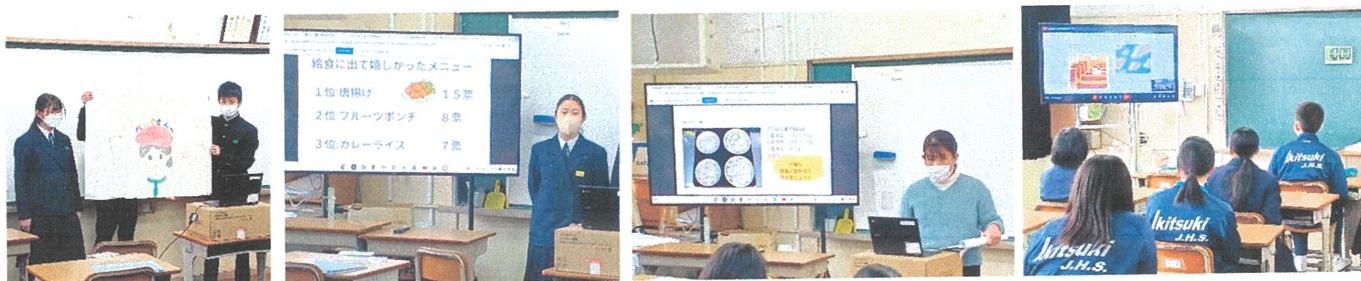
学校給食の歴史や役割を学ぶ ~ 令和4年度 全国学校給食週間の取組が行われました ~

去る1月24日(火)から30日(月)まで、全国学校給食週間にかかる本校の取組が行われました。この取組は、「学校給食の意義や食品・栄養についての理解を深める」こと、「学校給食にかかわる人や給食センターの人へ感謝の気持ちを持つ」ことを目的に、毎年、行われているものです。

今年度の取組では、期間中の5日間の給食に、昔の給食を再現したメニューと県内の郷土料理、さらには平戸市と交流のあるオランダや中国・台湾の料理を取り入れたメニューが出されました。また、毎日、栄養教諭の永田先生から、その日の給食に関する『ぱくぱく通信』が発行され、掲示と放送で、その日の給食に込めた思いやメニューの説明などもありました。生徒の取組としては、学年ごとに、地元の生産者さん・ミラクル乳業さん・大川パン屋さん・調理員さんへ『感謝の寄せ書き・掲示物』を作成し、お渡しました。

24日の給食集会は、寒波のため、急きょオンラインでの開催となりましたが、給食委員会による読み聞かせ、生徒が好きな給食ランキングの発表、永田先生による講話などがあり、短時間でしたがとても有意義な集会となりました。

今年度も、様々な取組のおかげで、改めて学校給食について考え、学校給食に関わるすべての方々に感謝の気持ちを持つことができました。また、給食集会の準備や当日の運営に頑張ってくれた給食委員会の皆さん、お疲れ様でした！



生徒の登下校時の安全確保のために ~ 消防出張所付近の通学路の路側帯が整備されました ~

山田小校区の生徒が通学路として利用する県道の内、消防出張所付近の数十メートルには歩道が整備されておりません。前任の校長先生の時から、地域の方々とともに関係各所に陳情等を行っておりましたが、この度、応急処置として、路側帯の整備がなされました。将来的には、歩道の整備も検討することになっているようです。

生徒の皆さんには、これまで同様、登下校時に路側帯から車道にはみ出すことがないようにしてください。また、皆さんの安全確保のために、地域の方々をはじめ、多くの方々が関わってくれることに、感謝の気持ちを持ってほしいと思います。



より良い教育活動を目指して ~ 令和4年度 第2回 学校評価の結果から ~

今年度の「第2回 学校評価」の集計が完了しました。(集計結果は、裏面に掲載しています。) 大項目ごとの平均値は、「確かな学力…4.2」、「豊かな心…4.2」、「家庭との連携…4.0」、「教育環境…4.4」、「教職員…4.2」でした。どの項目も第1回の学校評価より良い評価を頂くことができました。しかし、細かく見ていくと、項目によつては、まだまだ不十分な点や改善しなければならない点がありました。また、頂いたご意見・要望にも反省し、改善すべき内容もありました。これらについては、職員会議で考察を行い、改善へ向けて共通理解を図っております。

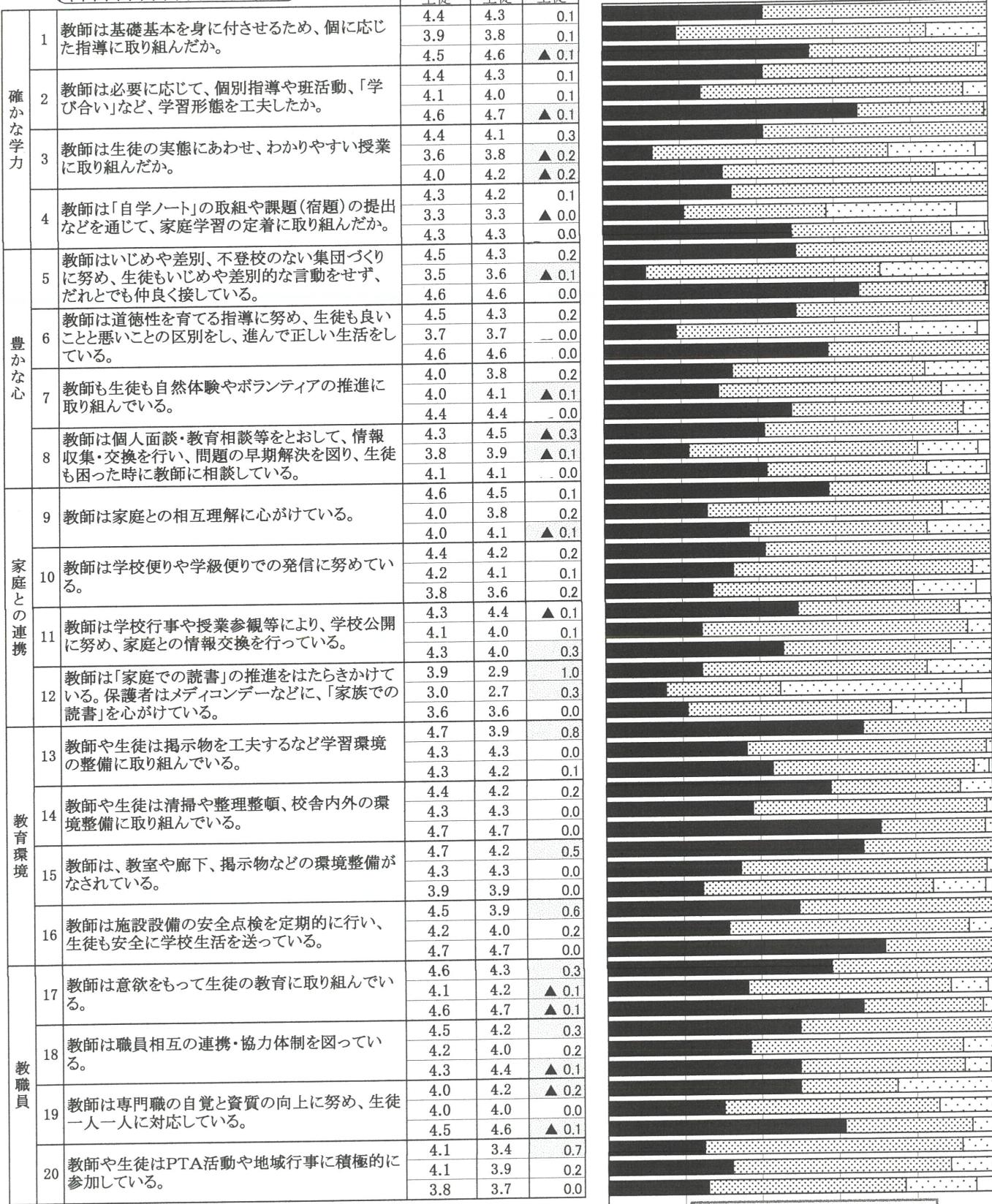
今回の学校評価から把握できた成果や課題を、今後の本校の教育活動に生かしていく所存です。保護者の皆様には、今後ともご理解とご協力・ご支援をお願いいたします。



5点満点 5・4・2・1の5段階
 教 師 評価平均点 4.4
 保護者 評価平均点 3.9
 生 徒 評価平均点 4.4

今回の評価 第1回 前回と比較
 教師 保護者 教師 保護者 教師 保護者

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■5そう思う □4ややそう思う

□2あまりそう思わない □1全くそう思わない